

(1) 新バーコードの表示

輸血用血液製剤の製剤ラベルに厚生労働省通知に基づく「新バーコード」を次のとおり表示します。(7ページ参照)

1. 表示する包装単位: 「調剤包装単位」及び「販売包装単位」の2種類(4ページ ① 参照)
2. コードシンボル: GS1-RSS (GS1 DataBar)*
3. 表示項目: 下表のとおり

	表示項目	AI ^{注1)}	データ桁数	
厚生労働省通知に基づく項目	商品コード ^{注2)}	(01)	14桁	
	有効期限	年月日	(17)	6桁 (YYMMDD)
		年月日時(分)	(7003)	10桁 (YYMMDDHHMM)
	製造番号	(21)	最大22桁 ^{注3)}	
日本赤十字社が独自に追加した項目	血液型コード ^{注2)}	(91)	3桁	
	照射情報(照射年月日・照射線量)	(92)	8桁	

注1) AI(アプリケーション識別子)とは、表示項目を管理する識別番号です。輸血用血液製剤では、血液型コードを(91)で、照射情報を(92)で追加表示します。

注2) 各製剤の商品コード及び血液型コードは6ページに示しています。

注3) 現在、製造番号は10桁で示しています。

注4) 現行製剤ラベル上のバーコードの表示順及び表示内容に変更はありません。また、少なくとも今後5年間は併記します。

*「GS1-RSS」の用語は、GS1国際標準化機関によって2007年2月に「GS1 DataBar」に名称変更されましたが、ISO規格及びJIS規格の変更等が実施されるまでは、「GS1-RSS」の名称のままとします。

●照射製剤の場合

例) 照射赤血球濃厚液-LR「日赤」

AI: アプリケーション識別子

(01) 商品コード、(17) 有効期限、(21) 製造番号、(91) 血液型、(92) 照射情報(照射年月日・照射線量)

(17) 080821
有効期限[2008年8月21日]

(21) 0123456789
製造番号

(91) 620
血液型[A型・D(Rho)陽性]

(92) 08080215
照射年月日・照射線量[2008年8月2日・15Gy]

(17)080821 (21)0123456789
(91)620(92)08080215
販売

(01)14987525302488

(17)080821 (21)0123456789
(91)620(92)08080215
調剤

(01)04987525402488

(01) 1 498752530248 8
JANコード
商品コード

C/D: チェックデジット
(誤読防止用数字)

PI: パッケージインジケータ
(包装単位を示す)
0: 調剤包装単位
1: 販売包装単位

(01) 0 498752540248 8
JANコード
商品コード